PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-184773

(43) Date of publication of application: 09.07.1999

(51)Int.CI. G06F 13/00 H04L 12/54

H04L 12/58

(21)Application number : 09-357497

(71)Applicant: NEC HOME ELECTRON LTD

(22)Date of filing:

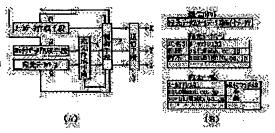
25.12.1997

(72)Inventor: IIDA YASUHIRO

(54) ELECTRONIC MAIL DEVICE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electronic mail device equipped with a control means for controlling the transmission of attaching data for each destination. SOLUTION: Mail data X and attaching data Y are prepared by a mail data preparing means 1 and an attaching data preparing means 2, a destination list is prepared from a destination data base 3 by a destination preparing means 4, and a mail address 32 is set to a mail address 41 of the destination list. According to the judgment processing of whether or not the attaching data Y should be transmitted, an attaching flag 42 is set 'present' when the attaching data Y should be transmitted, and the attaching flag 42 is set 'absent' when the attaching data Y should not be transmitted. Therefore, the mail address 41 is acquired from the destination list, and set to destination data Z of a transmission packet. The judgment processing of the attaching flag 42 is operated, and when the attaching flag 42 is 'present', the destination data Z, mail data X, and attaching data Y are transmitted, and when the attaching flag 42 is 'absent', the distention data Z and the mail data X are transmitted.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-184773

(43)公開日 平成11年(1999)7月9日

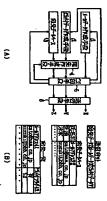
(22) 出版日	(21)出願番号		(51)Int. Cl. 6 G06F H04L
· 平成9年(1997)12月25日	特願平9-357497	語本語中	13/00 12/5 4 12/58
			概则把导 3 5 1
		未請求 請求項の数1	
	(71)出版人 000001937 日本館気ポ	10	F I G O 6 F H O 4 L
大阪府	1000001		13/00
000001937 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市中央区椋見一丁目4号24号			351
		(全4頁)	യ റ

(54)【発明の名称】鶴子メータ装詞

(57) 【限ぎ】

段を設けた電子メール袋置を提供。 **宛先毎に添付データの送信を制御する制御手**

い、添付フラグ42が「有」の時に宛先データス,メー かの判断処理により、添付データYを送信する時に添付 レス41へセットし、旅付データYを送信するかしない し、宛先データベース3から宛先一覧を宛先作成手段4 時に宛先データZ,メールデータXを各々送信する。 ハデータX,塔村データY、塔村フラグ42が「熊」の データZへセットし、添付フラグ42の判断処理を行 からメールアドレス41を取得して送信パケットの宛先 付フラグ42を「熊」にセットする。 従って、院先一覧 フラグ42を「有」、添付データYを送信しない時に添 で作成してメーバアドレス31を汽先―翼のメーバアド ルデータ作成手段 1 及び添付データ作成手段 2 で作成 【解決手段】 メールデータ X 及び節付データ Y をメー



銜っする島子メーラ殺詞。 先データの先先に添付データを付加して送信するよう上 段と、この宛先作成手段で作成された宛先一覧の際付デ 熊のフラグを対応づけて宛先一覧を作成する宛先作成手 タベースと、この宛先データベースから上記メールデー 付される際付データを作成する際付データ作成手段と、 成年段と、このメールデータ作成年段で作成されたメー 記法信手段を制御する制御手段とい構成されたことを挙 ータの有フラグに対応する宛先データの時のみ、この宛 タの宛先データ及び、この宛先データの添付データの有 上記メールデータの宛先データを予め記憶した宛先デー ルデータを送信する送信手段と、上記メールデータに添

【発売の辞描な説明】

ス株式会社

(72)発明者 飯田 泰弘

日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市中央区域見一丁目4番24号

た宛先データZに基づき、メールデータXの宛先へ送伯 Yを付加しないで送信する気先とに分けて送信してい か、添付データYを付加して送信する宛先と際付データ するよう法信年段6を制御する制御年段105とで構成 データベース3と、この宛先データベース3に記憶され と、メールデータXの宛先データZを干め記憶した宛先 付される添付データYを作成する添付データ作成手段2 1 と、このメーバデータ作成手段1 6作成されたメーグ うに、メールデータXを作成するメールデータ作成手段 データXを送信する送信手段6と、メールデータXに添 【従来の技術】従来の電子メール装置は、図 3 に示すよ すべての宛先に際付データYを付加して送信する

徴処理及び、ネットワーク全体の負荷が増大するという にも添付データが送信され、メール送信処理、メール記 て送伯する場合、添付データの付加を必要としない宛先 **亀子メール装置は、すべての気先に添付データを付加し**

メール法僧処理を2回行うことになり、手間がかかると と添付データを付加しない宛先に分けて送信する場合、

を模式することにある。

わに、本境界の電子メーグ装置は、メーグデータを作成 【課題を解決するための手段】上述の課題を解決するた

【特許勝求の範囲】

【請求項1】 メールデータを作成するメールデータ作 5

[1000]

係り、特に、添付データの送伯を制御する制御手段を設 けた蝎子メータ殺糧に関する。 発明の爲する技術分野】本発明は、電子メール装置に

【発明が解決しようとする瞑題】しかしながら、従来の [0003]

いう課題があった。 【0004】また、孫付データを付加して送信する宛先

ータの法値を慰御する慰御手段を設けた電子メータ装置 【0005】そこで、本発明の目的は、宛先毎に添付デ

8

特開平11-184773

タの時のみ、この宛先データの宛先に添付データを付加 するメールデータ作成手段と、このメールデータ作成手 構成されたことを特徴とする。 た宛先一覧の際付データの有フラグに対応する宛先デー 作成する宛先作成手段と、この宛先作成手段で作成され から上記メールデータの坑先データ及び、この坑先デー データ作成年段と、上記メールデータの玩先データを干 配メールデータに路付される路付データを作成する路付 段で作成されたメールゲータを送信する送信手段と、上 して送信するよう上記送信手段を制御する制御手段とで タの添付データの有無のフラグを対応づけて宛先一覧を め結構した坑坑アータベースで、いの坑坑アータベース

[0007]

る電子メーク装置を図面を参照して説明する。 【発明の実施の形態】次に、本発明の一実施の形態によ

宛先データベース、宛先一覧(B)である。 メール設置のプロック構成図(A)及び送信パケット, 【0008】図1は、本発明の一実施の形態による電子

処理図(B)である。 メール装置の気先一覧作成処理図(A)及びメール送伯 【0009】図2は、本発界の一実権の形態による気子

の気先データ41の添付データYの有無のフラグ42を 対応づけて宛先一覧を作成する宛先作成手段4と、この るよう法信手段6を制御する制御手段5とで構成され 焙先データ41の焙先に添付データYを付加して送信す 有フラグ42に対応する宛先データ41の時のみ、この 宛先作成手段4で作成された宛先一覧の添付データYの ベース 3 からメールデータ Xの宛先データ 4 1 及び、 を予め記憶した気先データベース3と、この気先データ 付データ作成手段2と、メールデータXの宛先データ2 メールデータXに添付される添付データYを作成する添 で作成されたメールデータXを送信する送信手段6と、 ールデータ作成手段1と、このメールデータ作成手段1 置は、図 1 に示すように、メールデータXを作成するメ 【0010】本発明の一実施の形態による電子メール装

ខ

ール装置の動作を図面を参照して説明する。 【0011】次に、本発明の一実施の形態による電子メ

個の動作は、図1及び図2に示すように、まず、メーグ 送信パケットのエリアへ格俐させる。 び旅付データ作成手段2で作成し、図1の(B)に示す データX及び添付データYをメールデータ作成手段1及 【0012】本発明の一典絃の形協による電子メール設

బ の判断処理(ステップS3)により、添付データYを送 プS 1) 、図2の(A)に示すように、宛先データベー ス3から送信したい氏名31を選び、数当するメールア ース 3 から宛先一覧を宛先作成手段 4 で作成し(ステッ (ステップS2)、 添付データYを送伯するかしないか ドフス 3 2 や街先一宮のメーグアドレス41 くセシトし [0013] その後、図1の (B) に示す宛先データベ

処理(ステップS 1 3)を行い、添付フラグ42が 信したい宛先に対して宛先一覧の際付フラグ42の判断 宛先データ2へセットし (ステップS11, 12) 、送 一覧からメールアドレス41を取得して法値パケシトの 【0014】従って、図2の (B) に示すように、宛先 「有」であれば、送信パケットの宛先データ2,メール

ら宛先データ2、メールデータXを送信する(ステップ S 15). また添付フラグ42が「無」であれば、送信パケットか データX,添付データYを送信し(ステップS14)、

[0015]

要のない宛先とがある場合でも、1回のメール送信処理 いかを判断し、かつ付加する病先のみに添付データを送 信するため、孫付データを送信する必要のある宛先と必 ル装置によれば、添付データを宛先毎に付加するかしな 【発明の効果】以上説明したように、本発明の電子メー 20

> 体の負荷を軽減できる効果がある。 で送信でき、かつメールの記憶処理及びネットワーク全 【図面の領単な説明】

プロック構成図(A)及び送信パケット,宛先データペ 【図1】本発明の一実施の形態による電子メール装置の

ース, 宛先一覧 (B) である。 ル装置の汽先一覧作成処理図(A)及びメール送信処理 【図2】図2は、本発明の一実施の形態による電子メー

【図3】 徐朱の亀子メーク談師のプロック図れある。 図 (B) たある。

【符号の説明】

メールデータ作成手段

添付データ作成手段 **始先データベース**

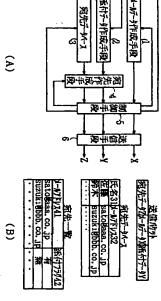
宛先作成手段

患衛手吸

送信手段 メールデータ

2 将付データ

[図1]



8

105 K

[図3]

€

[図2]

枠関平11-184773